



## “一丁噛”が行く！

第56回：送り火

お盆休みにゆっくりと見ようと思っていたら、休み前に終わってしまったオリンピック。ロンドンにはお盆がないからしようがないとは思うものの、せめて1週間でもずれいたら良かったのに…と思わずにはいられませんでした。

お盆と言えば、今年は16日が木曜日でしたので各社ともお盆休みの設定に苦慮されたのではないでしょうか。4日間の休みなら13日～16日というのが定番でしょうが、3日間となると13日～15日が多かったように思います。

しかし、京都ではお盆の16日は何がなんでも休むという習慣があるようで、13日や14日を出社日にして16日を休んだところもあったようです。ちなみに当社では、例年夏休みは4日間と決めていますが、そのうち二日間は一斉休業し、あとは好きなときに二日休みを取るという風にしています。ですので今年は13、14日に出社して、15、16日を一斉休業日としました。

ところで、京都の皆さんは毎年、大文字をご覧になるのでしょうか。“大文字五山の送り火”はもともとは仏教行事であり、精霊を送るという意味があります。そしてまた京都人は“大文字焼き”などとは決して言わないということは昨年のこのコーナーで書きました。(読者の皆さんには、好み焼きやたこ焼きのように、「大文字焼き」とは決して言わないで下さいね)

「五山の送り火」は東山如意ヶ嶽の「大文字」が代表格で、松ヶ崎西山・東山の「妙・法」、西賀茂船山の「船形」、金閣寺付近大北山の「左大文字」及び嵯峨仙翁寺山の「鳥居形」の五つを指します。いくら条例での高さ制限があるとはいっても最近は市内に高い建物が建ち、五山の送り火をすべて見ることができる場所は少なくなってきた。そんな中で私の住んでいるマンションでは、屋上に上がれば一応五山すべてが見えます。(蹴上ですので大文字は右半分だけ、妙法は妙だけなので完全ではありませんが) 毎年、大文字の日は夕方から友人が次々と押しかけてきて、大文字の火が消える頃にはグダグダとできあがってしまいます。(^^; 今年も20人近くの仲間で深夜まで飲み明かしてしまいました。

「どこが精霊送りやねん！」と帰ってきた先祖から叱られそうですが、多分来年もウダウダ言うてるんでしょうね

## TOPICS

## 秋はビジネスフェアのシーズンです

秋は各地でいろいろな展示会が開催されます。

当社も例年のごとく、以下の二つのフェアに出展します。

**ビジネスフェア  
in 京たなべ 2012**

日時：2012年10月11日(木)  
10:00～16:00

会場：同志社大学京田辺校地  
多々羅キャンパス(旧エルサンピア京都)

お車でお越しの方は、無料駐車場をご利用ください。  
駐車台数には限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。  
JR京田辺駅よりシャトルバスも運行

主催／ビジネスフェア京たなべ実行委員会  
(京田辺商工会、同志社大学、(独)中小企業基盤整備機構、近畿本部、京田辺市、(公財)関西文化学術研究都市振興機構、山崎区域後援、京都市、京都市商工会議所、(公財)京都農業・21、(公財)京都新聞社)

世界有数のシェアを誇る大企業から  
最先端の技術を有するベンチャー企業まで  
京田辺市をはじめとする京都、大阪の  
元気な企業が同志社大学に集結！

入場無料

京田辺市と京田辺商工会などが主催する地域密着型のフェアです。

今回が4回目で毎回出展者が増えてきてあります。

同志社大学京田辺校地 多々羅キャンパス(旧エルサンピア京都・旧厚生年金休暇センター)で開催されます。

<http://www.facebook.com/kyotanabiz>

一緒にがうれしい  
On Your Side

**中信ビジネスフェア2012**

第24回  
【特別企画】  
**大商談会**

平成24年  
日時 10月17日・18日  
10:00-17:00 10:00-16:00

場所 京都府総合見本市会館(パレスプラザ)  
〒612-8450 京都市伏見区竹田鳥羽殿町5

アクセス 無料シャトルタクシーをご利用ください。竹田駅西口(専用乗車場)→パレスプラザ

- 地元企業による多彩な展示
- 京の味覚「老舗弁当」コーナー
- 中小機構近畿タイアップ企画『食の祭典』
- 中信学生デザインコンテスト
- 特別セミナー
- KBS京都「京biz S」特別企画
- 東日本大震災復興支援企画

今年で24回目を迎える京都中央信用金庫が主催するフェアです。

地域の金融機関が主催するフェアとしては最大規模で、今年も250ほどの展示ブースで盛大に開催されます。

いずれのフェアにもシスポートブースを設営し、「販売管理」や「生産管理」のシステム展示＆デモを行います。是非お立ち寄り下さい。

Presented by Sys:port corp.



お伺いした会社  
お目に掛かつた方  
会社の所在地  
主な業務内容  
連絡先など  
e-mail

京都E I C株式会社  
取締役会長 武村 健仁 さん  
〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山小字西ノ口1-4  
オートメーション計測制御システムの設計、製造、施工、保守  
TEL:0774-41-5150(代) FAX:0774-46-3553  
takemura-kenji@kyotoeic.co.jp

今回は京都E I Cの武村会長をお訪ねしました。

御社はナニ屋さんですか？とお聞きすると返ってくる答が【E I Cの工務店】とおっしゃいます。

E I Cってなんですか？とお聞きすると【E…electric（電気制御）、I…instrumentation（計装制御）、C…computer control（コンピュータ制御）】だとおっしゃいます。お聞きすればするほどナニ屋さんか判らなくなってきたですが、要するに工場の中の設備を管理制御するためのオートメーション設備を設計、製造、施工するお仕事なんですね。だから、工場の設備を制御するシステムを作る工務店という訳です。



20年誌の表紙を飾ったスタッフの皆様



武村会長

まさに、専門技術集団の会社なんです。

武村会長はつい先頃会長におなりになったばかりですが、今年5月に創業20周年を迎えるまで、社長として先端技術集団を引っ張ってこられました。20年間一度も赤字を出さずに“大を求めず、継続が目標”という企業理念を全うしてこられました。グローバルスタンダードという欧米的経営に真っ向から異を唱え、かたくななまでに人材育成と共に存共栄に力を注いでこられたからこそ、全社員が力を合わせて強固な今日の技術集団を作り上げることができたのではないかと思います。

当社代表の米田が中小企業診断所という別会社を立ち上げた頃、米田が開いたセミナーに当時の武村社長がお見えになり、「新しい会社を立ち上げたのなら何か力になりたいし、また当社にも力を貸して欲しい」とおっしゃって、経営革新のお手伝いをさせていただいたのがお付き合いのきっかけでした。

それ以来、たびたび武村節をお聞きし、経営の勇気と力をいただいたと米田は当時を振り返って言っています。

今般、創業20周年を記念して“20年誌”を発刊されました。すばらしい20年の歴史を拝読し、当社ももっともっと頑張らねばと思いを新たにしました。

若い方々の力を結集して更にそのページが増えて、30周年記念誌が力強く発刊されますことを期待しておりますと共に、まだまだお元気な武村会長のパワーをいただき、シサポートも頑張つてまいりたいと思います。



広域農業水利監視制御システム

## 犬も歩けばサポート曰記



事例をご紹介しているコーナーです。シサポートのサポート担当者の奮戦記からなにかヒントを得ていただければ幸いです。



**■今日のご相談**  
弊社は財務会計や給与計算のソフトについては市販パッケージを販売しております（大昔は自社で開発していました…懐かしいです）。そんな関係で時折市販パッケージメーカーの担当の方がネジを巻きに来られるのですが、珍しくその方から「シサポートさん、建設機械をレンタルする業界のソフト作ってませんでしたっけ？」というお話をいただきました。



**■今日のご提案**  
何でもその方が担当されているシステム会社からそういうソフトを探すよう依頼されたとか。知る人ぞ知る話として弊社では“建設機械レンタル業向け販売管理”なるソフトを開発しています。これは東京のあるシステム会社様と提携して行っている事業で、その会社様のブランド商品『POWERFUL 建機 Super』として業界ではそれなりの知名度を得ているのです。思えば弊社が販売してはいけない、という法はないと思うのです…。

『POWERFUL 建機 Super』！ 「はんぱいQ」から進化した業種向けパッケージで機械1台1台の管理や独自の日数計算など業界ならではの機能を標準搭載した、弊社としてはOEM商品という位置付けですね。確かに関東以北に比べ関西以西はターゲットとなるお客様が少ないと耳にしたことはありますが、こんな時世ですからね。販売出来るものならぜひ販売しましょう。当然のことながら今までサポートも代行していましたし、カスタマイズもお手のものなのですから。



Presented by Sys:port corp.

※後日談 市販パッケージメーカーの担当の方に話しておきましたところ、一度デモ同行をしてほしい旨依頼がきました。普段我々は黒子としてOEM先の営業の方に同行することが多いですが、今回はメーカー的役割での同行…ちょっと緊張してしまいますが何とか受注に結びつくよう頑張りたいと思います。

